

尋常
小學
修身要訓
生徒用
首卷
下

檢定申請本

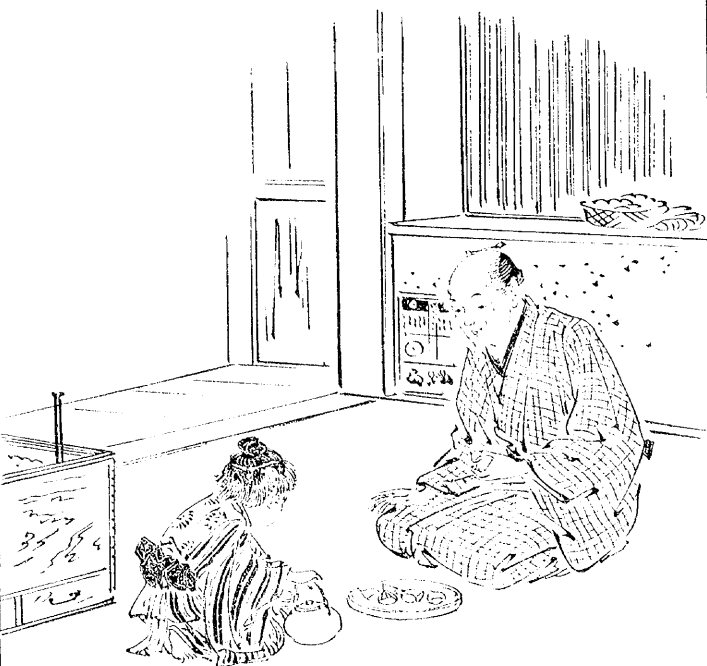
120.1
39
首

K120.1

39

首2

第一課
女子



尋常小學校用書
一
正文書式

梶山 弛一 編

尋常
小學
修身要訓

生徒用

東京

温故書院

第一課
女子



女子第一課

梶山 弒一編

尋常
小學
修身要訓

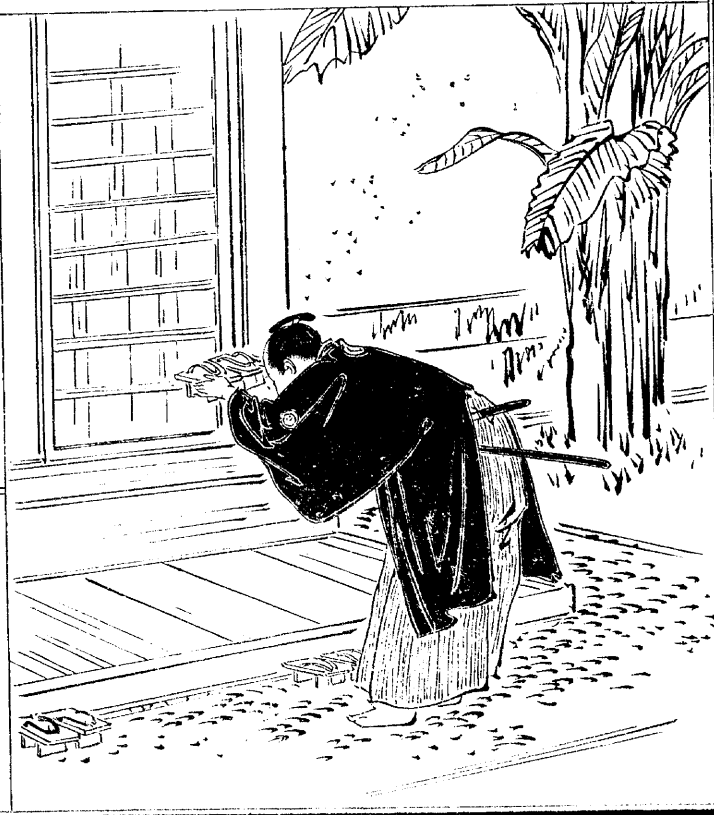
生徒用

東京 溫故書院

ち、は、は
たいせつに
すべし

第二課

わたくし、あなたへ。



せんせいは

うやまふ

べー

第三課

かみ。めと。でふ



ま「やう」だいは

たがひに

たすくべし

第四課

まもよとさあ



ふまごもは

したーむ

べー

第五課

つる



のみくひを

すらす

べからず

第六課

うわくばし



つねに
ことばを

つゝむ
—

第七課

もどころをりく



みだりに
ものを

むさぼる
べからず

第八課

いだけつなまさま。



いさかの
ものを

ろこなひ
すつごからず

第九課

いんさんちゆうなりごん。



尋常 修身要言首卷 下 十七 温故書院

いまものを

くるしむ

べからず

第十課

人も急うまゝす



ひとの
なんまを
あはれむ
べし

第十課
ねむさまでだ

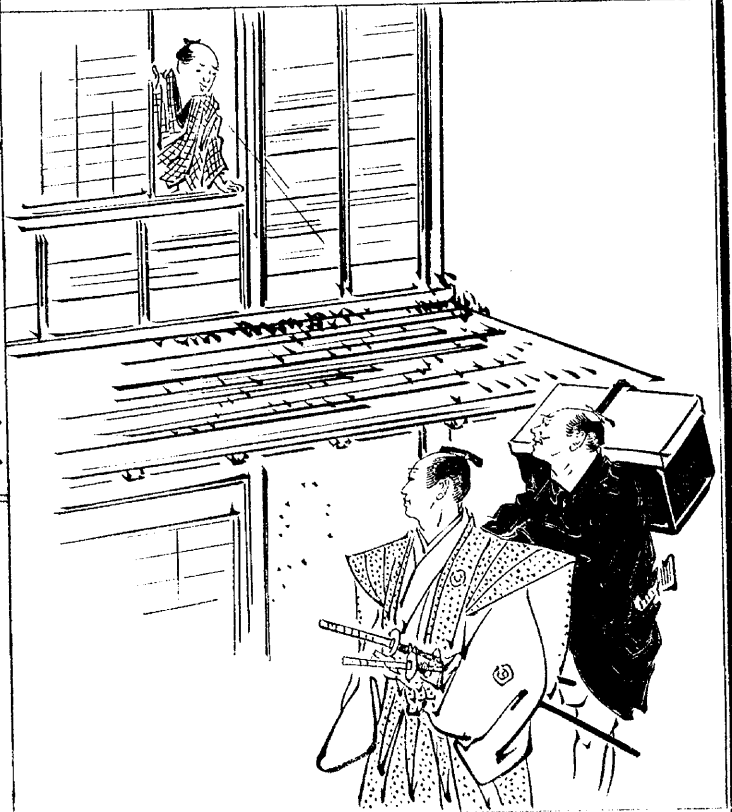


よまゝは

こゝろがけて

みならんぐー

第二十課
。しがになはさらひ



いかりを

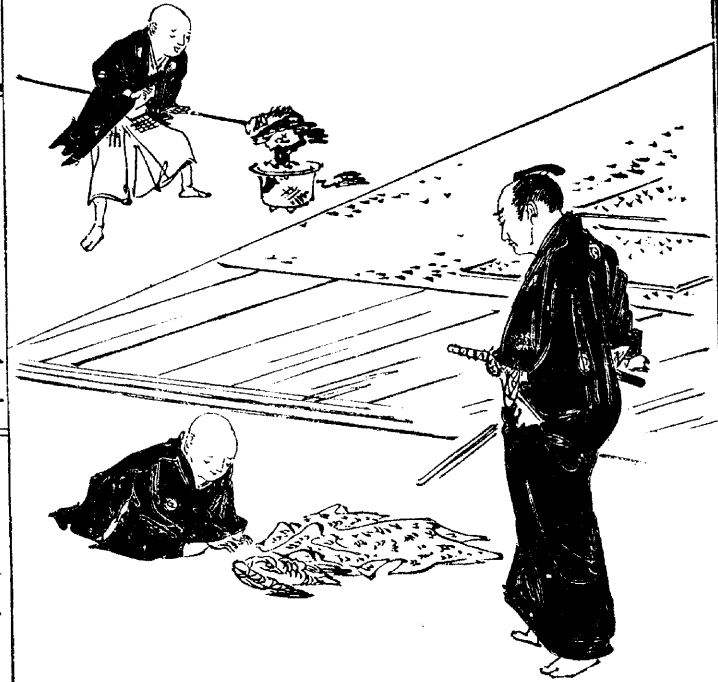
—のべば

くゆること

すくな—

第三十課

おうばやちのみかのごんた



尋常 修身要訓首卷 下 廿五 濶故書院

あやまちな

かくさずして

はやくく

あらたむべし

第四十課

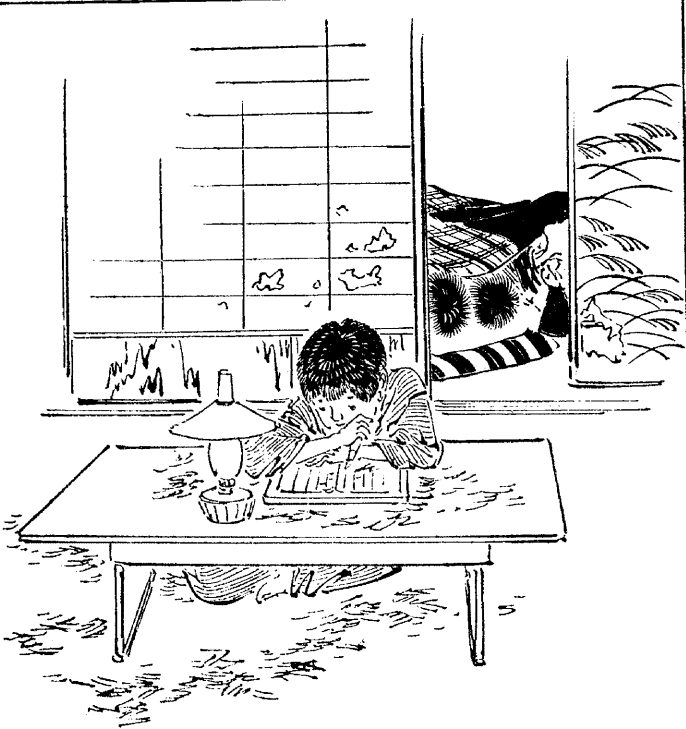
。がなちみのらはぢふ



ものたろれ
 するは
 たくびやう
 なり

第五十課

。はい



げふを

つとめて

たこたる

なかれ

第六十課
のなかんげんざん。



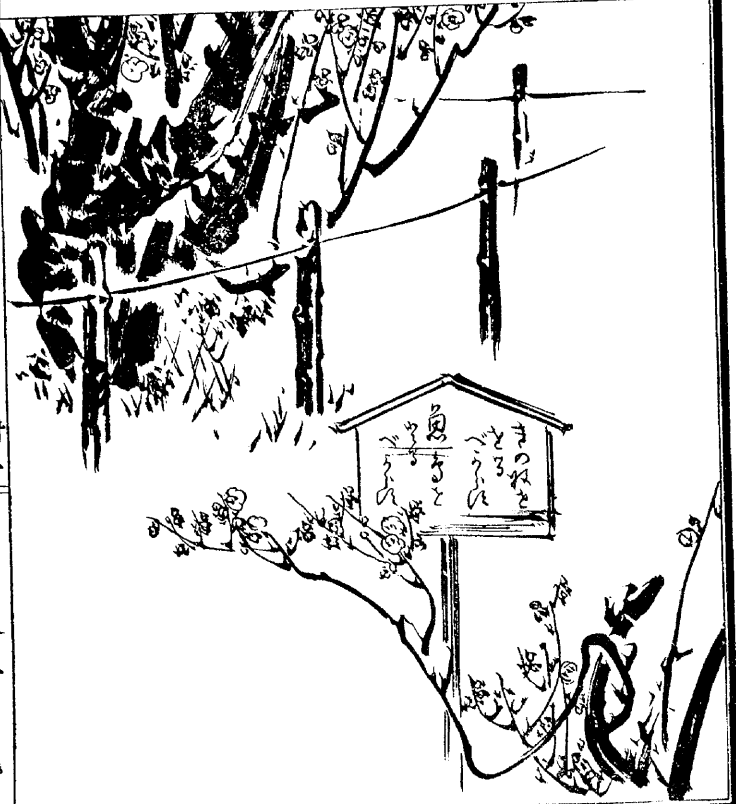
ひとのためを

ねもひ

よのけまを

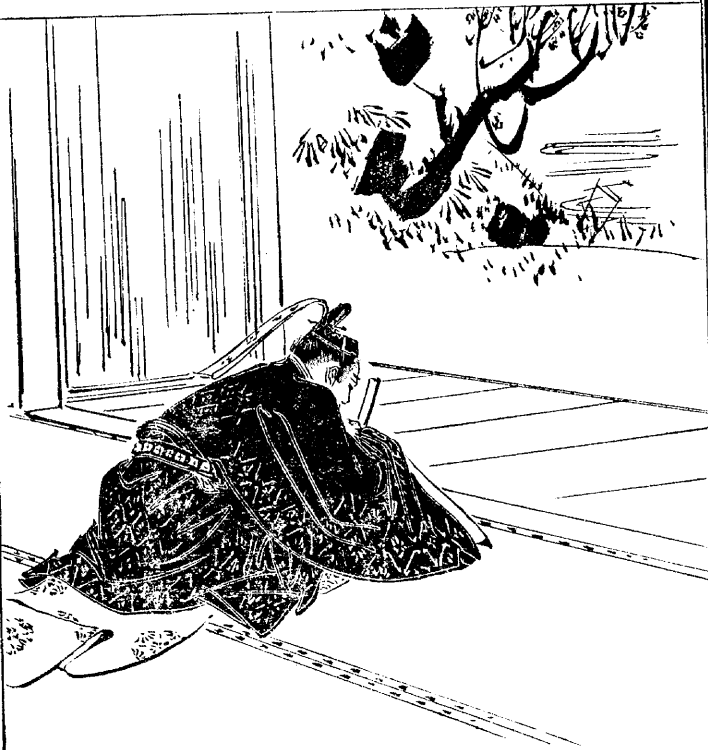
はかるべし

第七十課
つがいせ



くにの
 おきてを
 ろむく
 べからず

第十課
 にくつみはがくど



おほきみは
うぢまひ
たてまつる
べし

(尋常修身要訓與付)

明治廿六年十月廿二日印刷
明治廿六年十月廿八日發行

首卷上	定價	金三錢
首卷下	定價	金四錢
上編上	定價	金四錢五厘
上編下	定價	金五錢五厘
中編	定價	金七錢五厘

大阪府西成郡曾根崎村
貳千六百八十二番屋敷

編者 梶山 弛 一

東京日本橋區馬喰町三丁目
四番地

内藤 恆右衛門

東京日本橋區馬喰町三丁目

發兌元 溫故書院



賣 東京日本橋區馬喰町三丁目
捌 渡邊 忠久 發兌 山梨縣甲府市常盤町
所 大阪東區南久寶寺町四丁目 印刷所 内藤傳右衛門
前川善兵衛 印刷所 山梨縣甲府市常盤町八番地
内藤活版製造所

